

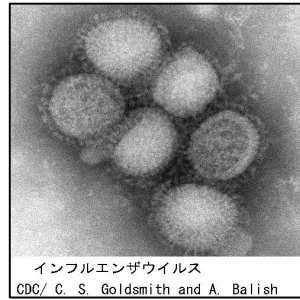
山口県感染症発生週報

(第12週:平成24年3月19日～3月25日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第11週追加:4例(下関2例、岩国、宇部)。第12週:1例(下関)。



インフルエンザウイルス
CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ◆インフルエンザ: 患者報告数は7週連続して減少しています。迅速検査では、A型陽性122例、B型陽性61例、臨床診断12例でした。
- ◆RSウイルス感染症: 長門は他地域と比較して多くみられます。
- ◆感染性胃腸炎: 増加しています。特に、周南、萩、山口は他地域と比較して多くみられ、周南、萩は警報レベルです。【警報レベル=周南(2週目)、萩(新)】※
- ◆水痘: 山口は今週注意報レベルとなりました。【注意報レベル=山口(新)】※
- ◆伝染性紅斑: 周南は警報レベルが続いています。【警報レベル=周南(10週目)】※
- ◆流行性耳下腺炎: 長門は警報レベルが続いています。【警報レベル=長門(16週目)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	10週	11週	12週	疾患名	10週	11週	12週
インフルエンザ	662	333	195	百日咳	1	0	0
RSウイルス感染症	70	48	64	ヘルパンギーナ	3	1	2
咽頭結膜熱	14	5	11	流行性耳下腺炎	33	38	53
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	133	117	112	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	522	537	589	流行性角結膜炎	12	1	2
水痘	70	65	75	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	1	0	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	20	21	11	マイコプラズマ肺炎	4	5	6
突発性発しん	33	31	32	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	59	13	19	34	2	18	19	12	19	195
RSウイルス感染症	18	9	3	2	3	3	11	14	1	64
咽頭結膜熱	2	0	0	1	2	1	0	0	5	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	17	4	27	2	18	5	0	0	112
感染性胃腸炎	99	44	12	166	22	99	87	20	40	589
水痘	4	8	11	19	4	21	7	1	0	75
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	9	0	0	2	0	0	11
突発性発しん	8	2	2	6	2	7	4	1	0	32
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
流行性耳下腺炎	7	1	18	6	1	0	0	20	0	53
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	5	0	0	0	1	0	0	0	6
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 その他

・ロタウイルスによる胃腸炎の報告がやや多い状況です。例年4月頃に多くなっていますので、注意が必要です。